

提出日を記入してください。

住所、氏名(フリガナ)、性別、電話番号、生年月日をすべて記入してください。

個人番号を記入してください。

令和 3 年 9 月 23 日 青森県知事 殿	〒123-4567	フリガナ アオモリ タロウ
住所 〇〇県〇〇市〇〇1丁目1-1	氏名 青森 太郎	個人番号 □□□□□□□□□□□□□□□□
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	性別 男 () 女 ()	生年月日 明・大(昭) 〇〇. 〇〇. 〇〇 平・令

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方税第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告

寄附金受領証明書に記載されている寄附年月日と寄附金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 3 年 3 月 1 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

確定申告書及び住民税申告書の提出が不要である場合に限り、チェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税について所定申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし）に該当する者
- (2) 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年分の住民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的で確定申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出）がなされた者

1月1日から12月31日の間の寄付先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックしてください。
(回数ではなく、寄付先の自治体数)

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数に5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

住所	本県で記入するので、記入不要です。 申請書の受付後、控えを送付します。	受付日付印
氏名		殿